なぜ?なぜ?先生

~みんなの不思議~



先月につづいて今月は「礼拝」についてです。幼稚園や保育所でお勤めをするときに礼拝をしますね。合掌をしたまま静かに体を前にかたむけてから、ゆっくりと静かにもとの姿勢にもどしますね。礼拝というのは合掌しておがむことです。合掌をしないで体を前に傾けることは礼拝とはいいません。みなさんも『幼児のおつとめ』の中で、み仏さまのお話をよく聞いて、いつもありがとうと言えるようになって、お友達とも仲良くあそべる子になりますと「おやくそく」を唱えますね。そう願ってくださっているみ仏さまを大事に大切に思いながら、ていねいにゆっくり手をあわせてみ仏さまをおがむことを合掌礼拝といいます。礼拝の方法はほかにもあります。両手と両足、頭を地につけておがむ五体投地(ごたいとうち)というすごく丁寧な礼拝の方法がありますが大変で難しいのでなかなかできません。ほかにも膝をついて体をまっすぐにおこしておがむ長跪合掌(ちょうきがっしょう)という方法もあります。そしていつも私たちがしているお座りをして手をあわせて頭を下げる方法などがあります。大切な方を大事に思う気持ちをかたちに表したのが「礼拝」です。